

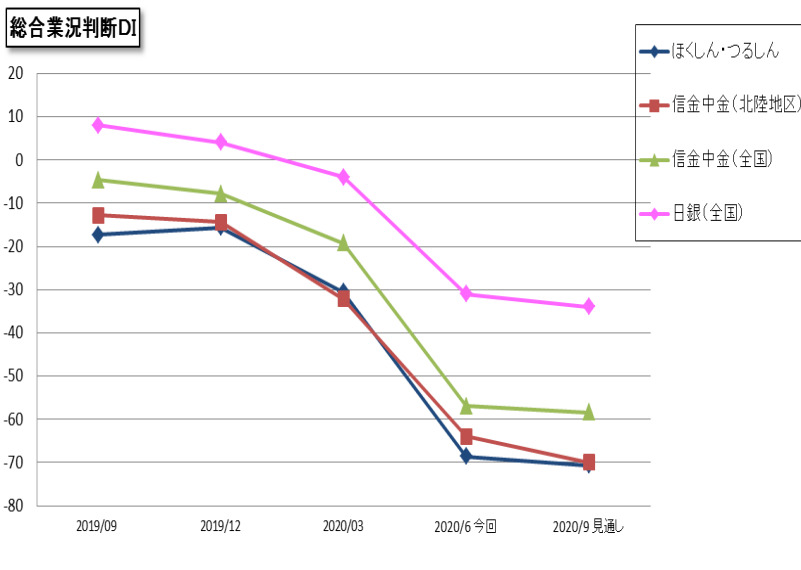
# 中小企業景気動向調査結果

(2020年4月～6月期実績と2020年7～9月期の見通し)

調査日 2020年5月中旬  
 調査方法 金庫職員による面接聴き取り調査  
 調査対象 金庫取引先325社(製造業 77社、卸売業 32社、小売業 54社  
 サービス業 63社、建設業 64社、不動産業 35社)  
 有効回答率 80.3%  
 分析方法 (D.I.):diffusion index 「良い」とみる割合から「悪い」とみる割合を引いたもの。  
 「良い」(上昇) および「やや良い」(やや上昇) の割合 - 「悪い」(低下) および「やや悪い」(やや低下) の割合。

## 概 況

1. 景況 ～全業種において前回調査に続きコロナ禍の影響がより鮮明に表れる結果に～  
 今期(2020年4月～6月期)の総合業況判断D.I.は▲68.6、前回調査(2020年1～3月期)の▲30.6から38.0ポイント悪化しました。業種別においても、全6業種で低下しており全国平均と比べても過去にない大幅な下げ幅となった。売上額D.I.は、前期比34.2ポイント悪化の▲65.1、収益D.I.は、前期比39.1ポイント悪化の▲68.1となった。  
 人手過不足判断D.I.は3.5(前期は▲18.0)とプラスに転じたが、急速に人手不足感が緩和された要因は全国的な新型コロナウイルス感染拡大の影響による事業の縮小や一時的休業が考えられます。
2. 3か月後の見通し ～業況はコロナの影響の長期化を懸念し不安感をより強く示す結果に～  
 来期の業況判断D.I.は▲70.6、今期実績比2.0ポイントの小幅悪化を見込んでいる。小売業、建設業、サービス業の3業種では若干の改善を見込む結果となったが、その他の業種は更なる悪化を見通す結果となった。新型コロナウイルスの第二波、第三波の発生を懸念し影響の長期化が続くものとの見方を示している。



【総合 主要DI】

	2019年 9月	2019年 12月	前回 2020年 3月	今回 2020年 6月	次回見通し 2020年 9月	方向 (前回比)
業 況 判 断	▲17.3	▲15.6	▲30.6	▲68.6	▲70.6	↘
売 上 額	▲11.7	▲3.7	▲30.9	▲65.1	▲51.6	↘
収 益	▲23.3	▲12.5	▲29.0	▲68.1	▲53.7	↘
販 売 価 格	4.2	10.0	▲7.4	▲21.1	▲20.5	↘
仕 入 価 格	28.7	33.7	15.6	▲3.9	▲2.4	↘
在 庫	4.7	6.1	4.0	9.1	1.9	↗
資 金 繰 り	▲15.0	▲18.5	▲23.0	▲38.7	▲37.6	↘
人 手	▲25.0	▲23.9	▲18.0	3.5	▲0.4	↗

※ 全国・北陸のデータは、信金中央金庫の「全国中小企業景気動向調査」を参照しています。

## 【業種別業況天気図】

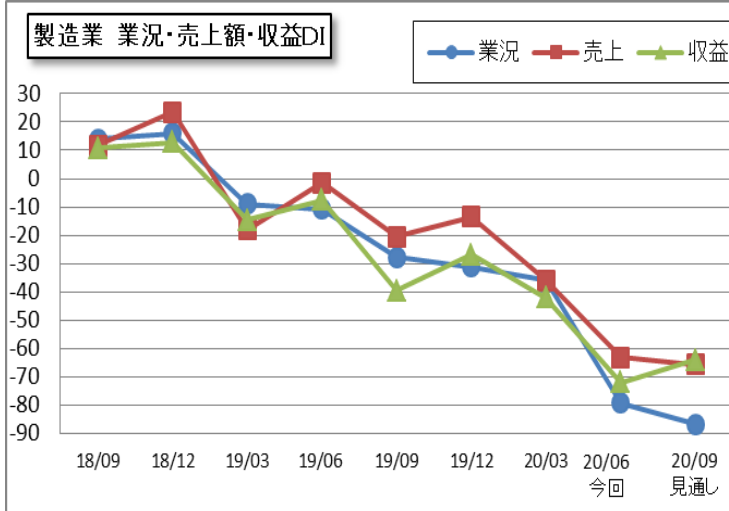
業種別業況天気図	2019年9月	2019年12月	前回 2020年3月	今回 2020年6月	次回見通し 2020年9月
総 合					
製 造 業					
卸 売 業					
小 売 業					
サ ー ビ ス 業					
建 設 業					
不 動 産 業					

好調 ← (業況DI目安) 100 ← 40 ← 25 ← 0 → △25 → △40 → 低調 → 100

# 業種別の特徴(業況DI)

**製造業** 今回調査業況DIは、「▲79.4」

～ 前回調査比 43.4ポイントの低下 ～

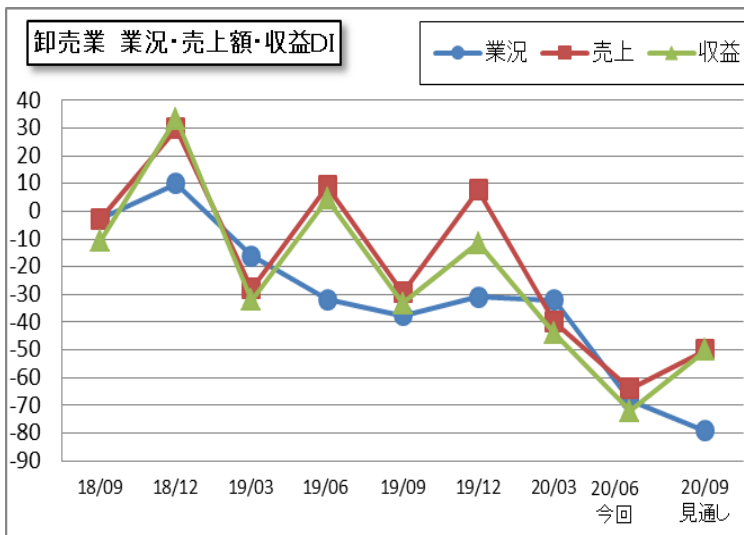


【製造業 主要DI】

	2019年 9月	12月	前回 2020年 3月	今回 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲27.9	▲31.3	▲36.0	▲79.4	▲86.8	↘
売上額	▲20.6	▲13.4	▲36.0	▲63.2	▲65.7	↘
収益	▲39.7	▲26.9	▲42.0	▲72.1	▲64.2	↘
販売価格	0.0	4.6	▲6.3	▲9.2	▲14.1	↘
原材料価格	28.6	23.4	6.3	▲14.1	▲12.7	↘
原材料在庫	4.8	3.1	0.0	0.0	▲1.6	→
資金繰り	▲19.1	▲31.3	▲36.0	▲60.3	▲53.7	↘
人手	▲19.7	▲22.4	▲13.7	22.4	19.4	↗

**卸売業** 今回調査業況DIは、「▲68.0」

～ 前回調査比 36.0ポイントの低下 ～

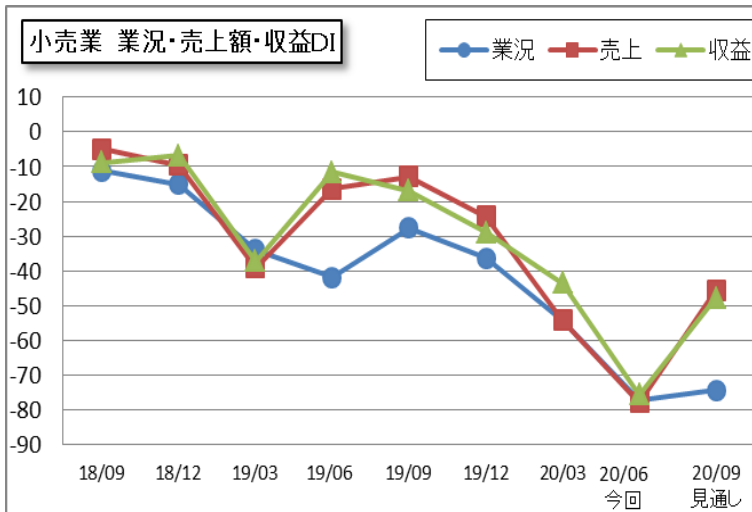


【卸売業 主要DI】

	2019年 9月	12月	前回 2020年 3月	今回 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲37.5	▲30.8	▲32.0	▲68.0	▲79.2	↘
売上額	▲29.2	7.7	▲40.0	▲64.0	▲50.0	↘
収益	▲33.3	▲11.5	▲44.0	▲72.0	▲50.0	↘
販売価格	0.0	3.8	▲12.0	▲16.7	▲26.1	↘
仕入価格	25.0	19.2	▲4.0	▲8.3	▲26.1	↘
在庫	29.2	15.4	32.0	▲32.0	25.0	↘
資金繰り	▲29.2	▲30.8	▲24.0	▲44.0	▲45.8	↘
人手	▲16.7	▲19.2	▲20.0	8.0	4.3	↗

**小売業** 今回調査業況DIは、「▲77.3」

～ 前回調査比 23.0ポイントの低下～



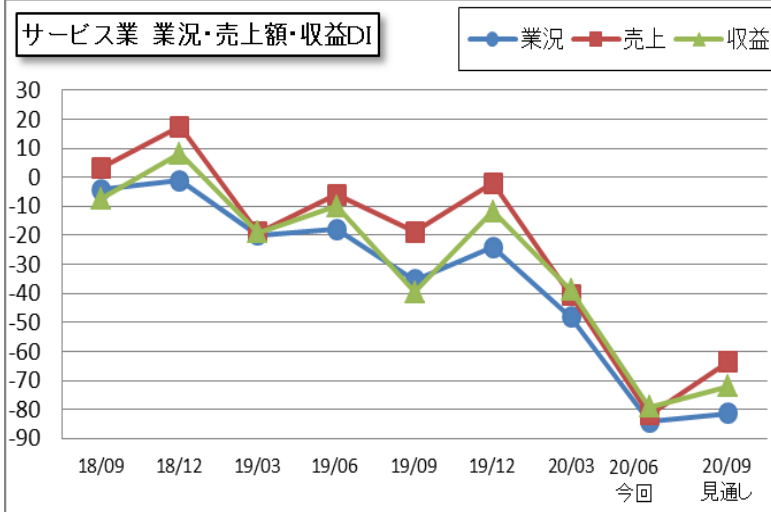
【小売業 主要DI】

	2019年 9月	12月	前回 2020年 3月	今回 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲27.7	▲36.4	▲54.3	▲77.3	▲74.4	↘
売上額	▲12.8	▲24.4	▲54.3	▲77.8	▲45.5	↘
収益	▲17.0	▲28.9	▲43.5	▲75.6	▲47.7	↘
販売価格	10.9	20.0	▲19.6	▲20.0	▲2.3	↘
仕入価格	23.4	26.7	6.5	2.2	9.1	↘
在庫	17.0	15.6	4.3	24.4	11.4	↗
資金繰り	▲23.4	▲31.1	▲41.3	▲51.1	▲43.2	↘
人手	▲10.9	▲4.5	2.3	16.3	7.1	↗

サービス業

今回調査業況DIは、「▲84.1」

～ 前回調査比 36.0ポイントの低下 ～



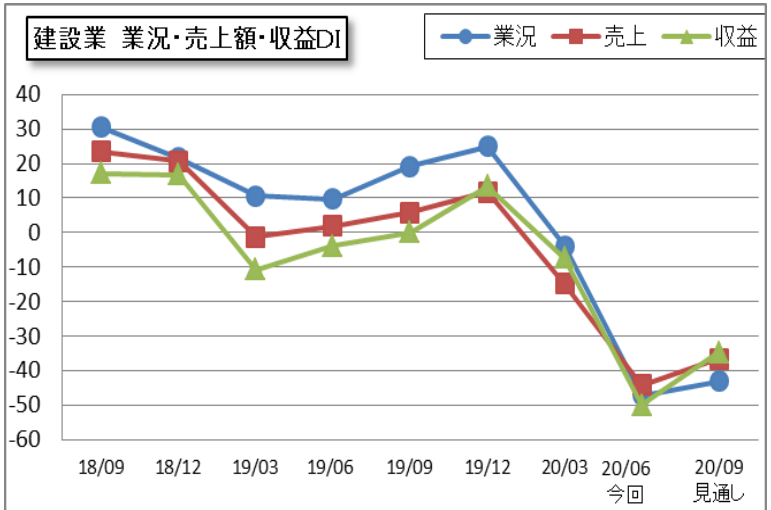
【サービス業 主要DI】

	2019年 9月	12月	前回 2020年 3月	今回 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲35.4	▲24.0	▲48.1	▲84.1	▲81.4	↘
売上額	▲18.8	▲2.0	▲40.7	▲81.8	▲63.6	↘
収益	▲39.6	▲11.8	▲38.9	▲79.1	▲72.1	↘
料金価格	▲2.1	23.5	▲5.6	▲23.3	▲22.7	↘
材料価格	31.3	49.0	13.0	▲11.4	4.5	↘
資金繰り	▲20.8	▲9.8	▲22.6	▲36.4	▲43.2	↘
人手	▲37.0	▲27.5	▲26.9	▲2.3	▲4.5	↗

建設業

今回調査業況DIは、「▲47.1」

～ 前回調査比 43.3ポイントの低下 ～



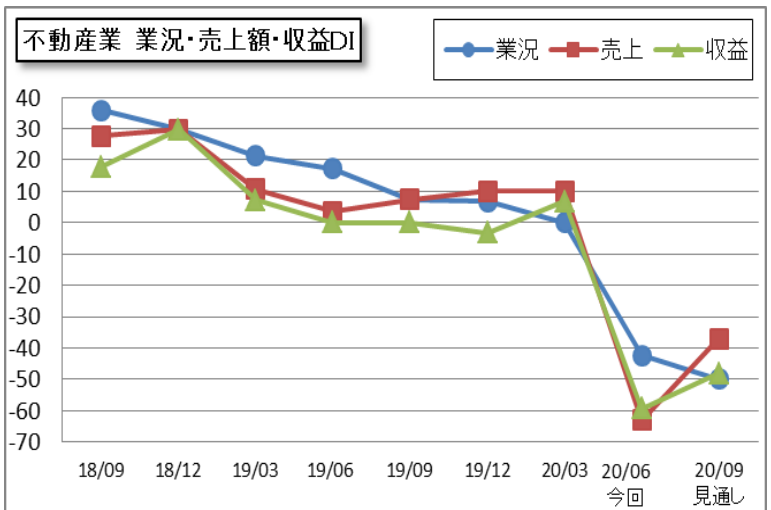
【建設業 主要DI】

	2019年 9月	12月	前回 2020年 3月	今回 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	19.2	25.0	▲3.8	▲47.1	▲43.1	↘
売上額	5.8	11.8	▲14.8	▲44.2	▲36.5	↘
収益	0.0	13.5	▲7.4	▲50.0	▲34.6	↘
請負価格	9.6	0.0	▲1.9	▲26.9	▲32.7	↘
材料価格	36.5	44.2	42.6	17.3	17.3	↘
在庫	▲5.9	6.0	▲1.9	▲4.1	▲6.1	↘
資金繰り	1.9	▲3.8	▲7.5	▲21.2	▲23.1	↘
人手	▲39.2	▲44.0	▲29.6	▲26.9	▲31.4	↗

不動産業

今回調査業況DIは、「42.3」

～ 前回調査比 42.3ポイントの低下 ～

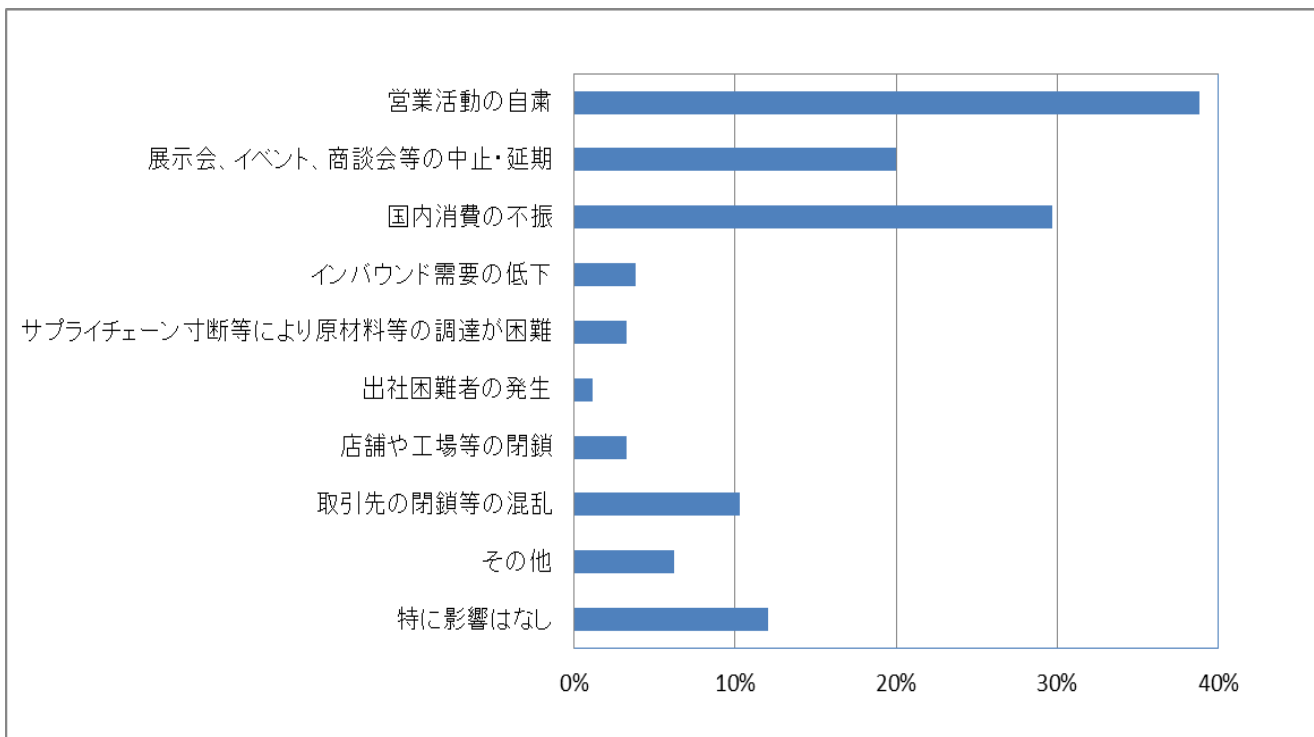


【不動産業 主要DI】

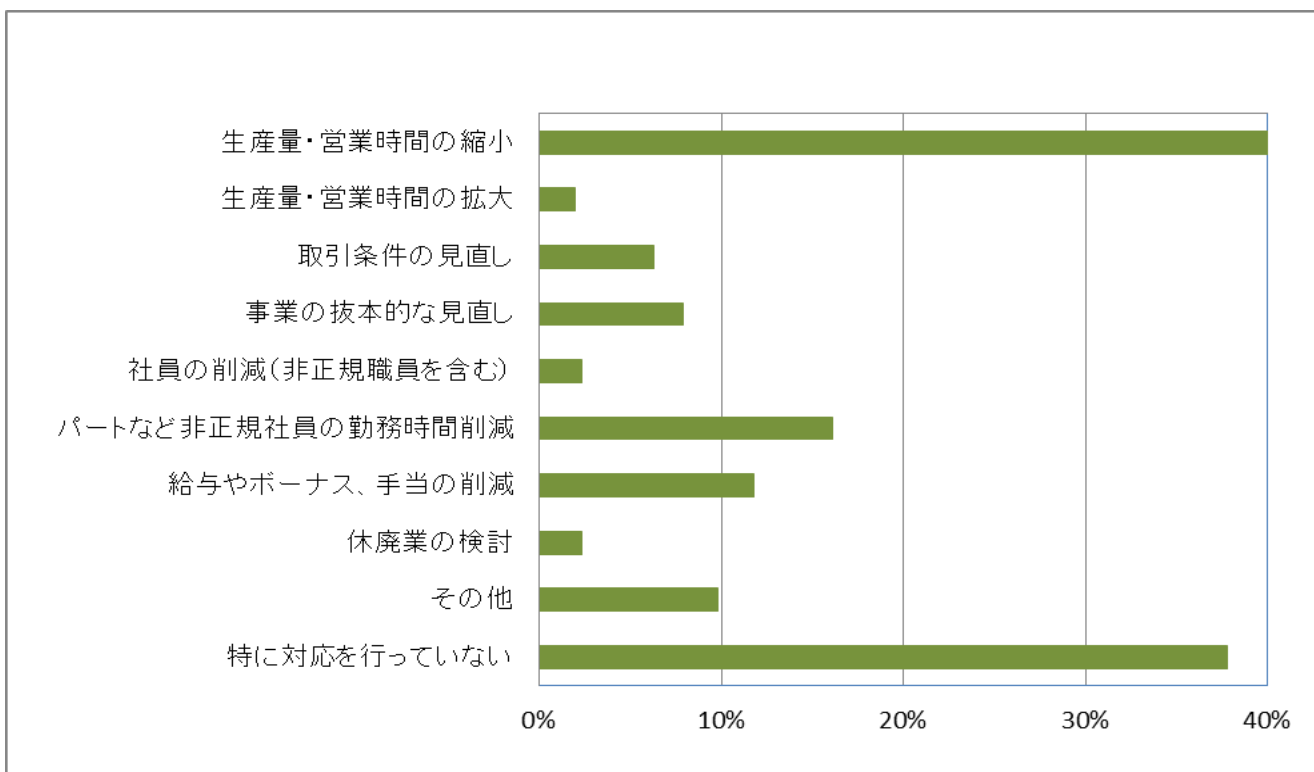
	2019年 9月	12月	前回 2020年 3月	今回 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	7.4	6.7	0.0	▲42.3	▲50.0	↘
売上額	7.4	10.0	10.0	▲63.0	▲37.0	↘
収益	0.0	▲3.3	6.7	▲59.3	▲48.1	↘
販売価格	7.4	6.7	0.0	▲40.7	▲33.3	↘
仕入価格	22.2	34.5	16.7	▲14.8	▲25.9	↘
在庫	▲19.2	▲10.3	▲3.3	7.4	▲11.1	↗
資金繰り	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	↗
人手	▲22.2	▲20.0	▲16.7	0.0	0.0	↗

## 特別調査【新型コロナウイルスの感染拡大による中小企業への影響について】

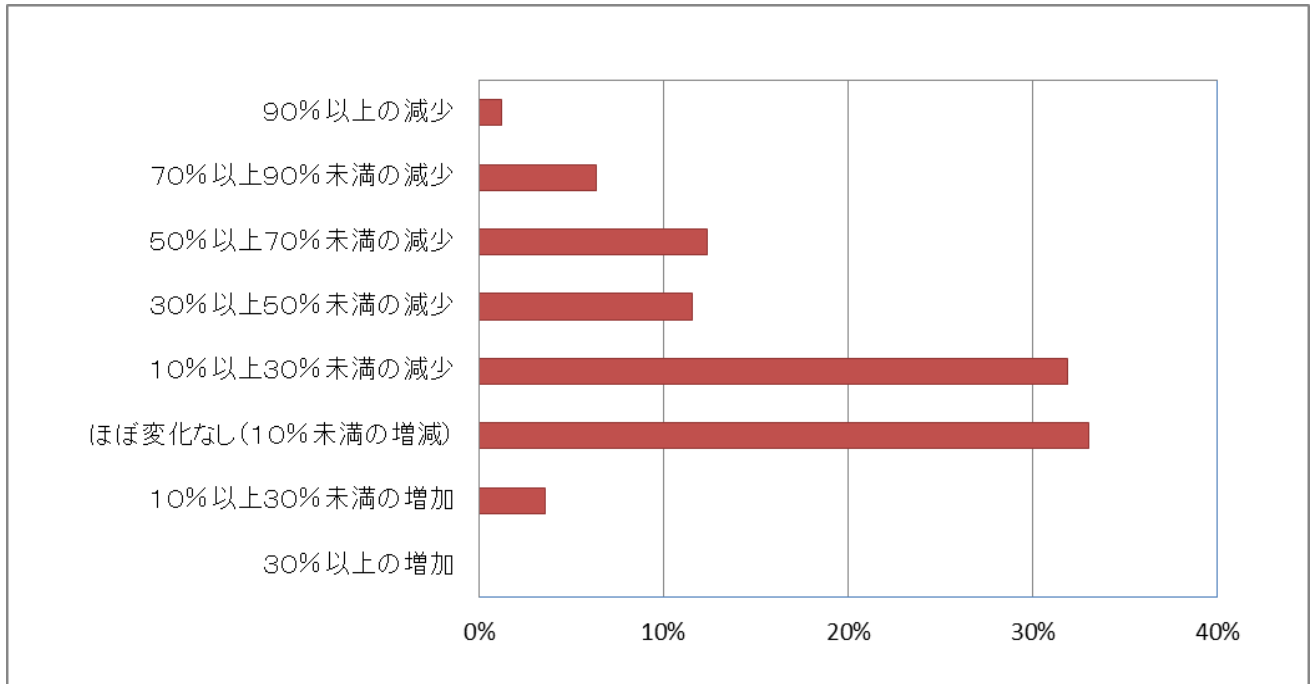
問1. 貴社の事業活動は、新型コロナウイルスによる影響を受けていますか。



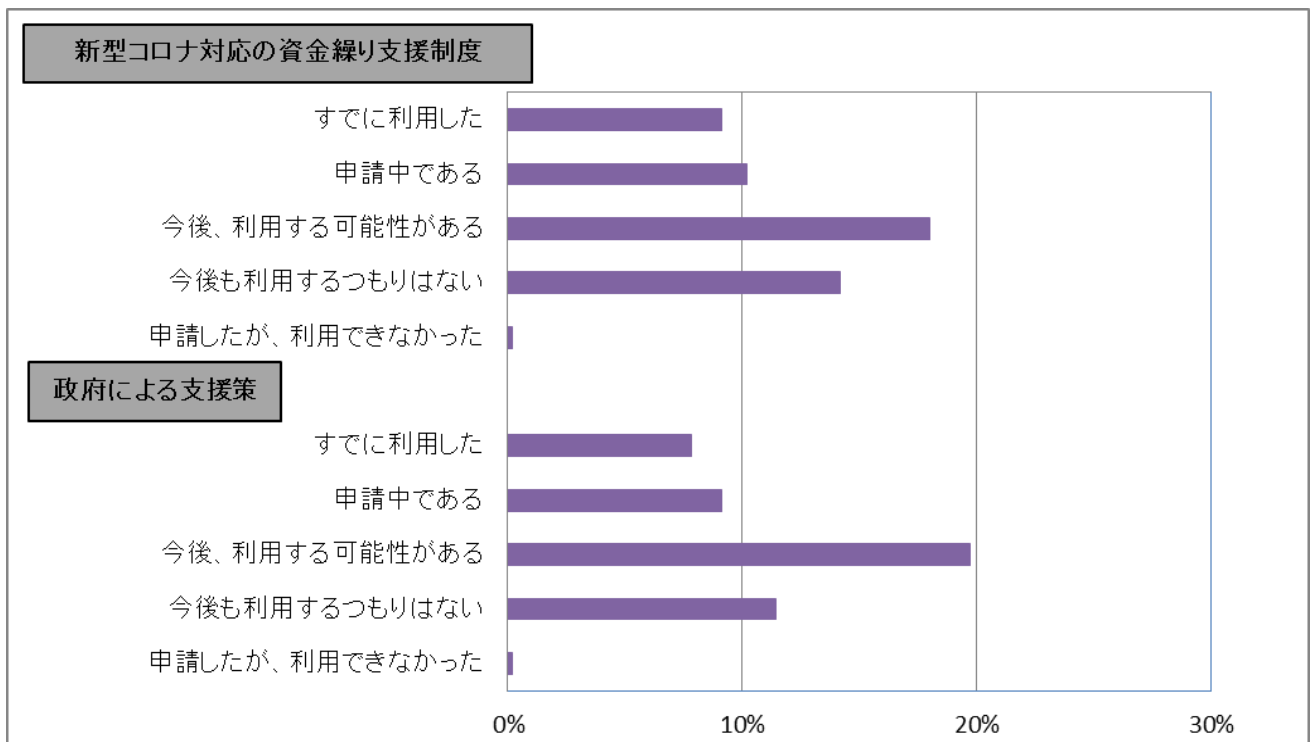
問2. 新型コロナウイルス感染拡大を受けて、貴社ではどのような対応をとられていますか。



問3. 貴社における今期(4~6月)の売上は、仮に新型コロナウイルスの影響がなかった場合(例年の4~6月)と比較して、どの程度変化しましたか。

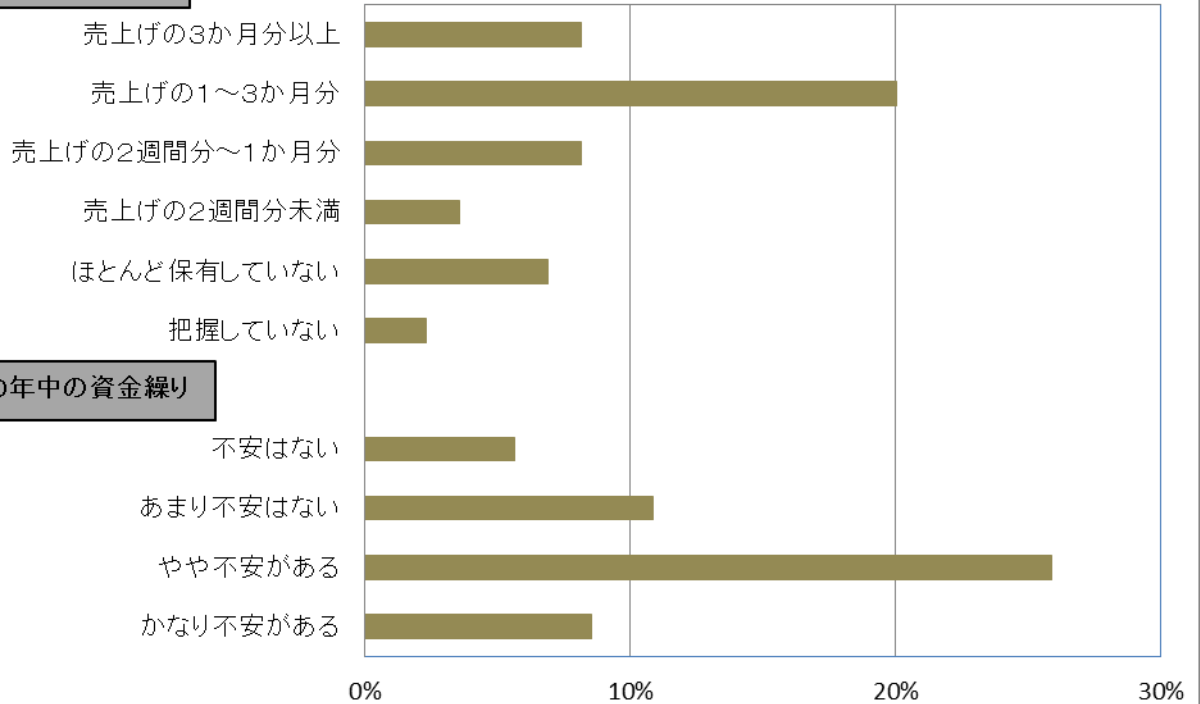


問4. 貴社では、危機関連保証や制度融資など、新型コロナ対応の資金繰り支援制度を利用しましたか。  
また、資金繰り以外の政府による支援策(補助金、休業補償、減税、納税猶予など)を受けましたか。



問5. 災害や急な不況の対策として、常時、手元の流動性資金の確保をしていますが、貴社では、新型コロナウイルスの影響が出る以前、現預金をどの程度保有していましたか。現預金の保有が最も少ない時期(売掛金の回収直前など)を想定したうえで教えてください。また、貴社では2020年中の資金繰りについて、どうお考えですか。

**現預金の保有程度**



**2020年中の資金繰り**

